

鉄砲洲神社 論語素読 解説

(平成22年2月12日)

里仁第四

1 子曰く、里は仁なるを美と為す。択びて仁に処らずんば、焉んぞ知とするを得ん。

孔子が言うには、住む所は仁に篤い場所を良しとしよう。仁に篤い所を選んで住まない人は、とても知者とは言えない。

普通に読むとこういう解釈ですが、仁者は心の中に仁(完全なる徳)を持ち、そこを安住の地とせよという解釈もありますので、ピンと来ない向きもあると思います。ですからここは、仁を目指す人間は住む所を選びなさいとお考え下さい。

例えば新卒の学生さんが、就職先がないからといってどこでも勤めようとするけれども、それは間違いです。自分が良いと思う所を選んで勤めると良からうと思います。政治家もどうやって誘われたのか分かりませんが、自民党を辞めて民主党に移ろうとするのは考えものだと思います。自分の能力を發揮できる場所、そして周りに仁者(自分が良いなと思う人達)が沢山いる所を選んで移籍するが良からうと思います。最近、自民党から民社党に移った議員さんがいましたね。それによって参議院での形勢が逆転するのだという報道がありましたが、その方は裏切ったということで大分裏で叩かれているようです。

2 子曰く、不仁者は以て久しく約に処るべからず。以て長く楽に処るべからず。仁者は仁に安んじ、知者は仁を利す。

仁を体得していない人は、あまり貧しい境遇にいるものではない。仁を体得していない人が、長く金持ちで良いポストについているのも良いものではない。仁者(徳が完成している人)は貧しい境遇にいても、金持ちで良いポストに就いても仁を忘れないし、外界の影響は受けないものだ。知者(知恵のある人間)は仁を手段として行なう。したがって自分に有利であると思って行動するけれども、これは少し考えた方が良さだろう。しかし仁を目指しているのだから悪くはない。

不仁者・仁者・知者と三通りを、民主党でみると良く見えてくると思います。

金持ちで良いポストにいる鳩山さんのような人は、長く総理大臣のポストにいと、と

んでもない失敗をしでかすから、早く降りた方が良いということになります。小沢さんは黙っていても詰め腹を切られるでしょうから、この文章通りになるより早く辞める事になるだろうと感じています。

小沢さんに対して反発している人達は、小沢さんが起訴されそうな窮地に立つと盛んに発言が始まりましたが、起訴されないとなった途端に黙ってしまいました。こういう人達は仁というものを手段として行なっているように見えます。

3 子曰く、唯 仁者のみ能く人を好し、能く人を悪む。

徳が完成している人の心は鏡のようだから、美しいものは素晴らしく美しく見えるし、見るからに醜いものは、醜く鏡に映し出す。したがって徳の完成した仁者は、良い人間であれば愛そうとするし、悪人であれば正すべきだとする。

残念なことにこういう人にお目にかかった事がないので、今の時代、こういう人がいるのかなと少し疑問に思います。ただ、天皇陛下はどのように人をご覧になっておられるのでしょうか。もしかすると、一所懸命このようになられようと努力されていらっしゃる方ではなかろうかと感じます。歴史上でみると、西郷隆盛はここに似かよった人ではないかと思えます。

4 子曰く、苟くも仁に志すときは、悪しきこと無し。

どのような人間であっても、仁を目指す人（道徳を身につけようと考え実行している人）は、どういうミスがあっても悪い状況であっても、意識的に悪事を行なうことはない。

悪事と言えるか分かりませんが、現金の出所を分からないようにする為に、4億円を現金で持ち歩いてみたり、バラバラにして預けたり、下ろしたりというような眼くらましをしている小沢さんは、仁を志していないのだと理解しました。

本日は以上です。有難うございました。